

## 第 54 回まちづくり検討会議事録

出席者) 第 54 回まちづくり検討会出席者一覧参照

日 時) 11 月 7 日(木) 15:30~17:30

場 所) 御堂会館 ホール A

## 【配布資料】

会議資料[次第、メンバー一覧、出席者リスト、御堂筋協議会作業部会報告、部会活動報告]、各種リーフレット[いちようテラス本町、御堂筋天国秋オトナハロウィーン、タブロイド誌]

## 【内容】

代表理事挨拶

- ・ 2 つ嬉しい報告があります。新たに 3 社新規入会頂きました。もう一点、彫刻横のコンテナガーデンの緑化活動が評価され、大阪府のランドスケープ賞を受賞しました。
- ・ 気候が良くなり、社会実験のパークレットもにぎわっています。パークレット上での企業広告募集の実証事業も成功し、会費以外の収入を得られる状況になっています。それにより維持管理等の活動の充実にもつながっています。
- ・ 本日も、地域景観づくり協定の締結等について活発な議論をお願いします。

## 1. 新規正会員加入について

- ・ 7 月 27 日付理事会にて清和総合建物、積和不動産関西、東京建物の 3 社に入会頂いた旨を報告。
- ・ 当日出席された清和総合建物株式会社 若林様へご挨拶頂いた。

## 2. 空間再編関連の活動報告

- ・ 御堂筋パークレット社会実験の経過を「いちようテラス本町」リーフレットを用いて事務局より報告した。
- ・ 大阪市建設局が立上げを進める「御堂筋協議会」について作業部会へ参加している大阪ガスより経過報告した。

## 3. 部会活動報告

部会長および事務局より各部会の活動を報告した。

《都市環境部会》(部会長より)

- ・ 御堂筋の空間再編に向け当会で作成した提言(緑陰とにぎわいの街路づくり)をもとに、魅力ある街路空間を構成する要素を考え、専門家との意見交換や分析を行ってきた。
- ・ 今後、建物と歩道の一体的な活用により新たなワークスペースを提供できるのではないかなどを議論していく。また、パークレットでの広告事業を広く道路上へ展開した時のニーズやデザインの在り方等を検討していく。

《にぎわい創出部会》(事務局より)

- ・ 今年、一年を通じて御堂筋がにぎわうよう春、夏、秋と行ってきたにぎわい創出イベント「御堂筋天国」を、冬も注力していく。冬は花びらを敷き詰めるイベント「インフィオラータ」中心に盛り上げていくので、沿道各所で協力頂きたい。(三井不動産)
- ・ 10 月の御堂筋天国大人ハロウィーンに参加した。食材やお酒も様々な種類があり、コンサートもあり、にぎわいが創出されていたと思う。冬の天国にも期待したい。(三井住友海上火災保険)

《ガイドライン推進部会》(部会長より)

- ・ 会議資料を用いて活動報告した。

## 4. 大阪市都市景観条例に基づく「地域景観づくり協定」の締結について

- ・ 協定案、地域ルールマニュアル案を作成頂いている日建設計より、取組み経緯、市との協議状況、協定案の内容、今後のスケジュール等を説明頂いた。
- ・ 協定締結へ向けて、11 月に 2 回会員向け説明会を設ける。
- ・ マニュアルは、協定で定められている各基準の内容を補足するという位置づけで、今回のマニュアルは Ver. 1 という位置づけ。マニュアルの変更、改定については、市との協議を要する。
- ・ 市のデザイン協議が手続き的に今後楽になる等のメリットがあるのではないのか。
- 今回の取組みのメリットは、現状、他地区の基準やルールを準用して、明文化されていない厳しい運用を、御堂筋の景観のあり方を考えて、柔軟に対応できる部分を増やしていく内容を見直すということにある。なかなかガイドラインに記載している内容以上のことを書けないため、今後、ガイドラインの見直し、変更を継続して進めていくこととしている。
- ・ 今回の景観づくり協定と同様の取組みを先行的に行なっている地域はあるのか。
- 大阪市でははじめての取組み。
- ・ 御堂筋が先進モデルとなる。可能な限り手続きの簡潔化や負担の軽減を図るよう進めて頂きたい。(代表理事)
- ・ 本日の説明資料は、御堂ネットのホームページの会員専用ページで閲覧できるようにする。

## 5. その他

特になし

以 上